

職場におけるクラスター対策

- ・高齢者のワクチン接種は7月末完了見込み
- ・高齢者の新規陽性者が激減
- ・感染拡大の首都圏では、40、50代の重症化率が上昇
- ・デルタ株の感染力が高い



これまでの県のクラスター対策の経験を職場に応用

【職場の感染リスク】

- 1 マスクをつけずに会話する（ランチ、宴会、休憩中、移動の車中など）
- 2 互いの距離が近い（職場や車内での距離が近い）
- 3 大勢が集まる（車で移動、宴会）
- 4 換気が不十分（会議室、休憩室、宴会）
- 5 物品の共有、不十分な手指衛生（電話の共有）

【注意点】

- 1 体調が悪い時は無理して出勤しない
（有症者が出勤→気づいた時点で感染拡大）
- 2 接触を減らす
（濃厚接触者も就業制限で出勤できない→事業継続困難）
- 3 対角線上の窓を開け換気する（事務室、会議室、休憩室）
- 4 行動を記録する（記憶はあいまいで上書きされる→機械的に記録）

【県の取り組み】

○職場における感染予防研修会（WEB）の開催

講師：岡山県クラスター対策班（OCIT）

第1回：7月21日（水）、第2回：7月29日（木）

県内の感染状況、職場における感染症対策の進め方（感染予防編・BCP編）

第3回：8月6日（金）

県内の感染状況、感染防止の基本的知識、職員への感染防止に対する指導、
企業としての備え（平時、発生時を中心に）

○広報媒体でメッセージ呼びかけ

RSK ラジオ、FM岡山（7/29 から 8/27 12回）

○啓発リーフレット作成、配布